

農業

令和6年3月号
会誌 No. 1714



目次

巻頭言

イネゲノム完全解説の意義……………三輪睿太郎 3

論壇

コメの可能性を徹底的かつ戦略的に……………三石 誠司 4

農事功績者座談会

夢のある地域農業への挑戦,
農事組合法人多良木のびるとともに……………深水 吉人 6
良子

現地指導者のコメント……………柴山 豊 14

意見交換……………16

表彰農家訪問

独自の徹底したシステム化を基に水稻・ネギ専作経営を構築…八巻 正 22
—北海道檜山郡厚沢部町に木村農産・木村秀喜さんを訪ねて—

食を楽しむ

農家とパティシエをつなぎたい……………金子 博文 30

研究の最前線

高純度の砂糖を生産する「砂糖イネ」の開発……………笠原竜四郎 31
—第三の製糖作物を目指して—

農業・農村の現場から

地産地消とオーガニック給食をまちづくりに生かす取り組み…安井 孝 40
—愛媛県今治市—

世界の農業は今

ASEAN 地域の大学と連携した食品分析講座の
実習を担当して……………滝沢 潤 46

私の経営と志

北海道・音更町で畑作経営……………長澤 省吾 52
—地域を守る持続可能な農業—

農家の気持ち

農業を始めて9年目の振り返り……………三浦 綾佳 54

東京農業大学収穫祭から

熱帯作物学研究室が担うもの……………国際農業開発学科熱帯作物学研究室 55

農政情報

大日本農会だより…………… 60

編集部から…………… 60

会誌『農業』に関するアンケート

表紙写真：シリーズ世界農業遺産

但馬牛の放牧風景（兵庫県美方郡香美町村岡区）

兵庫^{みかた}美方地域（香美町、新温泉町）は、棚田での稲作と但馬牛^{たじまうし}の子牛の生産が主であり、但馬牛は400年以上前から、地域の豊富な草を与え、山に放牧し、家族同様に大切にされてきました。

現在でも牛を1頭1頭大切に飼育し、稲わらやあぜ草を牛に、牛ふん堆肥を稲作に利用することにより資源の循環を図っています。また、放牧することによって草原が維持され、地域の多様な生態系の保全に貢献しています。

1898年に全国に先駆けて「牛籍簿」が整備され、これが血統登録の基礎となり、全国のと牛改良の先頭に立つ地域となりました。

当地域では全国の黒毛和種でも唯一、地域内産にこだわった改良を続けてきた結果、世界でもここにしかない独自の血統が保全され、日本の黒毛和種の貴重な遺伝資源として大きな役割を果たしています。

〔写真：兵庫県但馬県民局新温泉農業改良普及センター地域・経営課 久後 拓磨，文：「美方郡産但馬牛」世界・日本農業遺産推進協議会事務局（香美町農林水産課） 陣在 崇志〕